

# 楽ら読く楽ら書く 第31号

平成28年4月発行

精華町立図書館

所在地：〒619-0285 京都府相楽郡精華町大字南稲八妻小字北尻70番地

電話：0774-95-1911 FAX：0774-95-3976

HP：<http://www.town.seika.kyoto.jp/library/>

## おすすめの本

### 『貴婦人と一角獣』トレイシー・シュヴァリエ (著) Nシユ

フランスの至宝である、六面からなる連作タピスリー「貴婦人と一角獣」。かつてフランスの古城に眠っていたのを『カルメン』の著者プロスペル・メリメによって見出され、その美しさは女流作家ジョルジュ・サンドからも絶賛されました。

未だ謎の残るタピスリーから着想をえて、この小説では作成されたとされる15世紀末のフランスの姿を描きだしています。タピスリーのデザインをする絵師ニコラ、依頼人の貴族の娘クロード、織師の盲目の娘アリノエールらを中心に、絡み合う人間模様を織りあげます。

著者のシュヴァリエは、世界を魅了し続けるフェルメールの名画を題材にした『真珠の耳飾りの少女』も執筆しています。名もないモデルの少女を主人公にすえた、映画化もされたベストセラー。こちらをあわせてどうぞ。

### 『京博が新しくなります』京都国立博物館 (編) 069.6

東山七条にある京都国立博物館では明治の赤煉瓦造りの本館に加えて、2014年9月に新館が開館しました。

リニューアルに先立って行われたシンポジウムがまとめられたこの一冊。京博の歴史から、青銅鏡や仏像、国宝「鳥獣戯画」、坂本竜馬の手紙、そして文化財の修理まで、博物館と至宝の魅力がぎゅっとつまっています。

### 『はらのなかのはらっぱで』アーサー・ビナード (文) 児童708

見たこともない変な虫がいっぱい。実はこれ全部「腹の虫」。昔の人は、体の中に虫がいて悪さをすると体調が悪くなる、と考えていたのだとか。昔々の医学書に描かれた、ユーモラスな虫たちが絵本に登場です。九州国立博物館が編集に携わった絵本シリーズの一冊です。